



吉岡 立騎^り キャプテン(中学1年生)
「キャプテンとして、言葉遣いやあいさつなど、基本的なことを大切にしています」

一人はみんなのためにみんなは一人のために

成田リトルリーグ

ぼくたちの現在の目標は個人の技術の向上です。そのためには、一つ一つのプレーを大切にしていきたいと思います。

全員野球で勝利をつかみたいのです。

ぼくたち成田リトルリーグのメンバーは、小学2年生から中学1年生までの35人。毎週土・日曜日と祝祭日に久住第2スポーツ広場で練習しています。

練習では、まず始めに、キャッチボールやトスバッティングなどの基礎を行います。その後に、監督の指示を聞いて、試合形式の応用練習などをします。今は、特に打撃に力を入れています。

チームのモットーは、あいさつ

や声出しをしつかりすることです。誰かに言われる前に、自分たちで率先して声出しをするように心掛けています。声がよく出ているチームは、強さや印象が全く違います。ぼくたちも、お互いに声を掛け合うことによって団結力が生まれ、チーム一丸となって戦うことができている。

ぼくたちのチームは、いろいろな学校や学年のメンバーが集まっています。中には低学年もいますが、リトルリーグでは野球教室も行っているため、初心者でもチームに溶け込むことができます。

日々の練習では、毎回目標を立てるようにしています。経験や前回の反省を生かして良いプレーができたときは、とてもうれしいです。

気持ちを一つに



ボールの動きをよく見ながら

なかま
と
一緒

106

”音楽している“気分になる

マンドリンアンサンブル・レーネ

わたしたちは、玉造公民館で毎週水曜日に活動している「マンドリンアンサンブル・レーネ」です。平成14年10月に公民館にサークル登録。メンバーは男性5人、女性19人の計24人です。

マンドリンは、17世紀ごろイタリアで生まれ、イチジクを縦割りにしたような形の胴を持ち、その楽しくもはかなげな独特の音色で日本人にもなじみの深い楽器です。

メンバーは30〜70歳代と幅広い年齢層で、学生時代に楽器をやっていた人から、定年後に始めた初心者までさまざまです。



音楽好きな仲間が楽しみながら合奏しています

初心者は、マンドリンの持ち方から学び、「トレモロ」ができるようになる」と、合奏に加わって演奏します。



練習の合間にも笑い声が

トレモロは、同じ音を細かく反復することによって持続音的な効果を得る技法で、マンドリンならではの特徴的な奏法。できるようになるまでは、家でも時間を見つけては練習の繰り返しです。

バイオリンやピアノのように、幼いころに始めないと上達が難しい楽器と違い、マンドリンは扱いやすい楽器なので、60歳代から始めても皆と合奏ができ、「音楽をやっているな」という気分になれるのが魅力です。

特に演奏会が終わった瞬間は、安堵感や充実感、達成感などさまざまな感情が交錯し、えも言われぬ心地よさを感じることが出来ます。

そんな瞬間を求めて、福祉施設などへの慰問活動や公民館まつりなど、さまざまな発表の場で演奏会をしています。

今は、6月20日(日)に中央公民館で行う演奏会に向けて練習に励んでいます。皆さん、わたしたちの演奏を聴きに来てみませんか。

スクスクのびのび

368



おとほ 佐藤 乙羽ちゃん(2歳)大袋

ママと一緒に花教室に通っています。これもわたしがアレンジしたのよ!



ゆうま 三橋 優磨くん(1歳)松崎

いろんなものをカミカミしています。いっぱい食べて大きくなってね。



はると 山田 悠人くん(1歳)公津の杜

初節句を迎え、元気にすくすく成長しています。

このコーナーには市内在住で満5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの一枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法 お子さんの写真に住所・氏名(ふりがな)・生年月日・親の名前・電話番号・30字程度のコメントを添えて広報課へ
- 応募先 〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
- 問い合わせ 広報課 ☎20-1503